

地域メディアである事

合計8ch！

**市民が主役、町じゅうがスタジオ
自社制作100%**

たうんチャンネル
おしらせチャンネル
おたのしみ&スポーツチャンネル
イベントチャンネル
たうんボードチャンネル
エルスタチャンネル
愛南たうんチャンネル
愛南お知らせチャンネル

- ・地上波局との共同制作
- ・メディアハブ
- ・地域のコンテンツネットワークなど。

市民が主役、町じゅうがスタジオ

～メディアをオープンに

他メディアとの徹底した差別化。

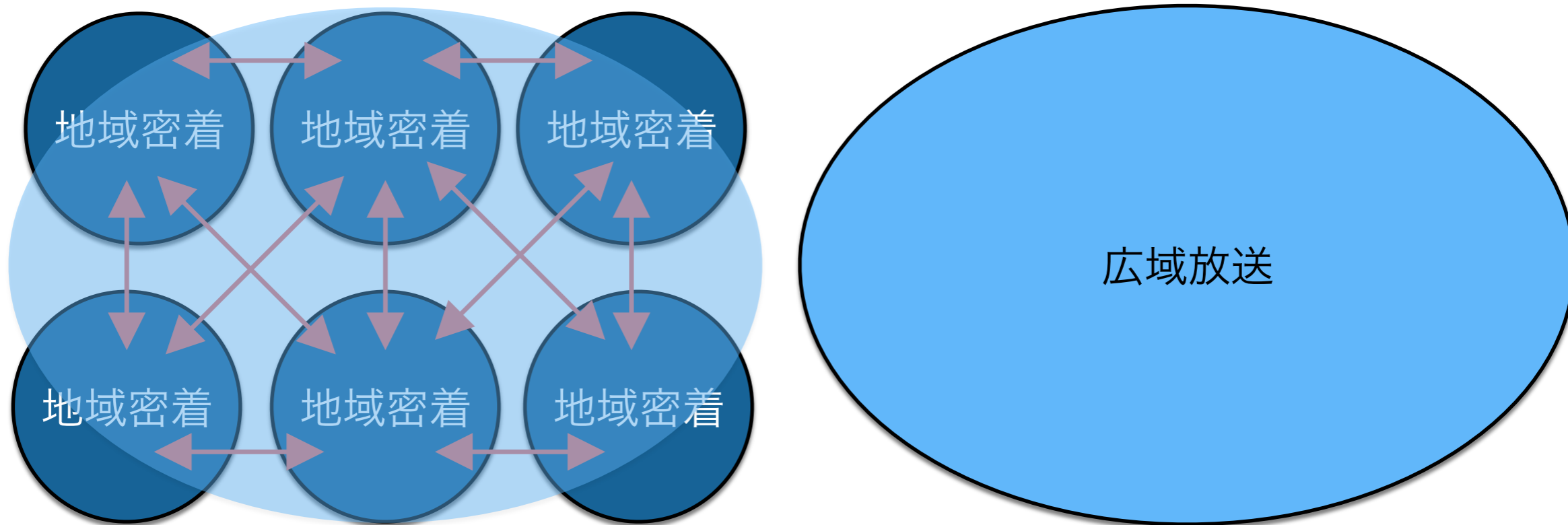
- ・我々は「いつかは放送局」を目指している訳ではない。
- ・脱記者クラブ
- ・再放送の多さは「武器」
- ・ど・ローカル宣言（徹底したミニ・コミ主義）



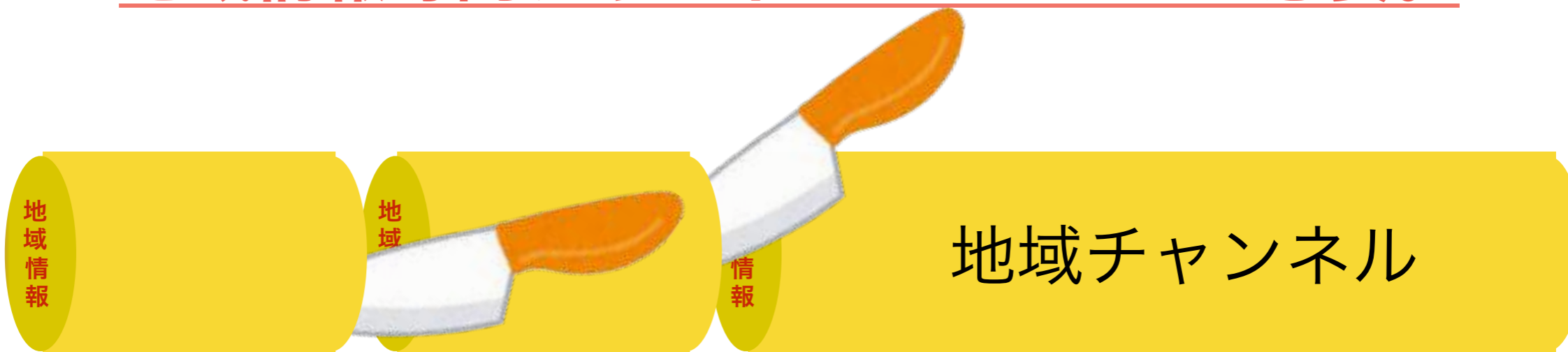
市民参加型番組

地域密着の「点」は連携すれば「面」になり得るか？

- ・ 媒体力が上がれば「広告効果」も期待できる？



地域情報専門チャンネルであることが必要。



地域メディアのこれから

BOTCHAN THEATER SINCE 2006



愛媛県東温市にある「奇跡の劇場」坊っちゃん劇場と地元ケーブルテレビである愛媛CATVのコラボレーションによりステ★キネ（STAGE KINEMA）は誕生しました。劇場に足を運んでいただけるお客様だけではなくより多くの人に高質なミュージカルを鑑賞してもらいたい、というコンセプトで坊っちゃん劇場の依頼により同劇場第8作にあたる「げんない」を愛媛CATVが映画化しました。

従来の劇場収録では出来る限り劇場の雰囲気そのままに伝える手法が用いられますが、本作は舞台をロケセットと捉えカット割りを脚本に沿って行いマルチカメラで収録しました。大胆なクローズアップやメリハリのあるカット割りにより、舞台とは一味異なる新たな魅力が発掘されました。

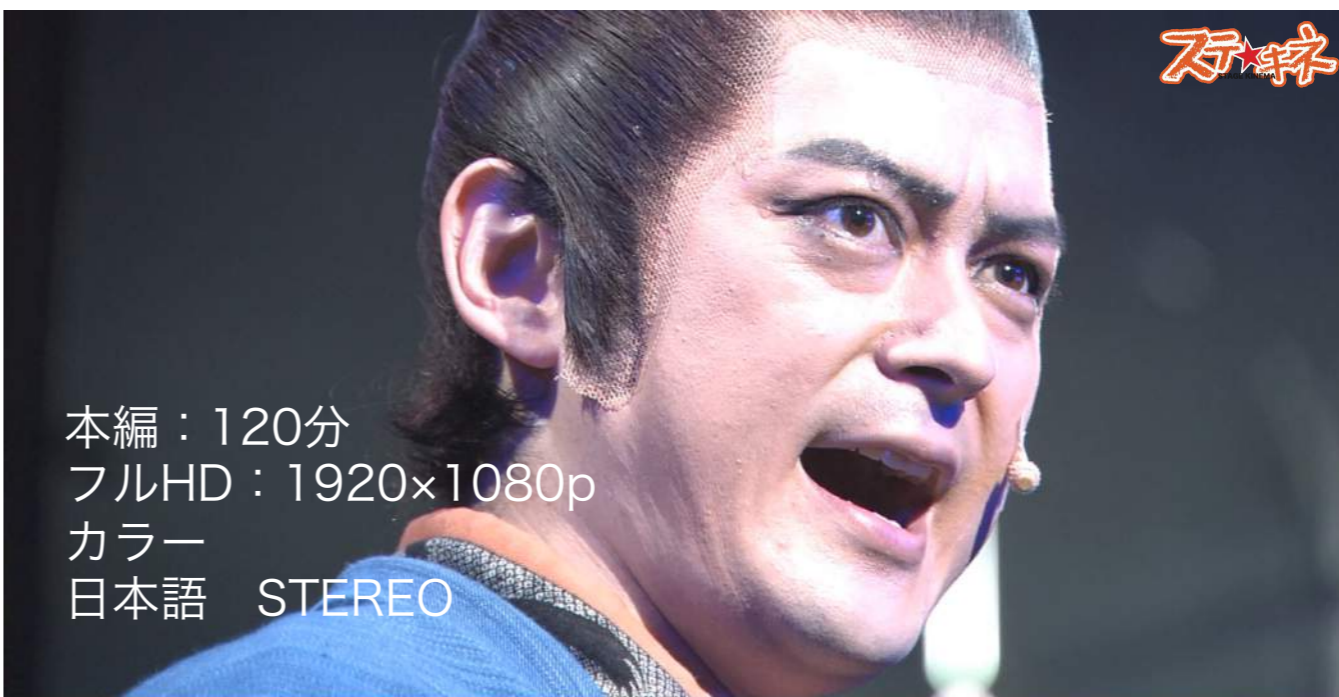
そして2013年10月21日東京池袋のシネマサンシャインで上映され、集まった250人の観客を魅了し上演後は劇場さながらの拍手が鳴り止まないほどの好評を博しました。また、東京で映画により初めて「げんない」を見た人たちが続々と坊っちゃん劇場に足を運び、改めて舞台の魅力に触れるという奇跡を起こしたのです。



愛媛CATVでの特別放送の新聞広告



東京での上映を伝える愛媛新聞の記事（2013年10月23日付）



本編：120分
 フルHD：1920×1080p
 カラー
 日本語 STEREO

地域メディアのこれから

MIPTV2014報告



開催日時 2014年4月7日～10日
 開催場所 カンヌ（フランス）パレ デ フェスティバル
 参加主旨 JCTA（日本ケーブルテレビ連盟）ブースにてステ★キネ「げんない」（坊ちゃん劇場）を出品。
 参加者 JCTA 3名（岡村審議役、柴垣部長、中田G長）
 愛媛CATV白石、河津氏（通訳）
 ブース HTB（北海道テレビと共同ブース）
 持参した「げんない」のポスター、ポップを半分以上のスペースに掲示



iPadにより「げんない」のダイジェスト（中村県知事のメッセージ入り）を放映
 JCTAにて「げんない」のクリアファイルを作成いただき資料の手渡しに活用



活動報告

- 5日 夜カンヌ入り
- 6日 PMブース設営
- 7日 AM9:00～PM5:00ブースにて
～ 各国とのミーティング
- 10日 撤収



事前の得ていたアポイントに加えて、登録者リストより配信事業者をピックアップし相手ブースを訪ねて、バイヤーとのアポイントを獲得し、ミーティング。各ミーティングではJCTAの説明、げんないの日本（コンテンツ）の説明、「げんない」の説明を主に行い、各々30分程度。直接、売買の話になる訳ではなく、名刺交換、アンケート記入を行い、今後のコミュニケーションにつなげる。また、ブースをノーアポで訪問されることも多く（その場合はバイヤーとは限らず、セラーの場合もあり）コンテンツのパートナー交渉や共同制作の話になる事も多かった。また、MIPTV開催期間中、毎日、市内で配布されるMIPTV NEWSに取材され掲載された。



実績

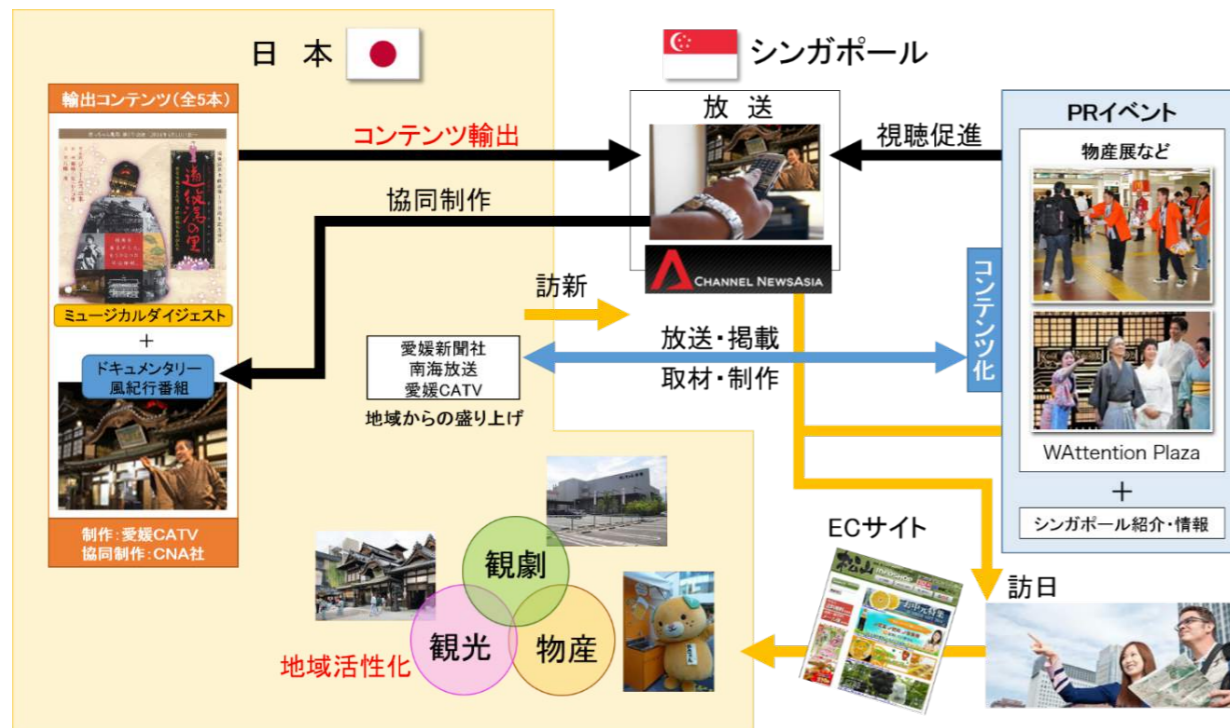
コンタクト 30団体以上
 ミーティング 20団体
 各団体の所属 スペイン、中国、マレーシア、イギリス、ロシア、台湾、ブラジル、オーストリア、香港、カナダ、UK、フランス、韓国、イタリアなど
 結果 各団体ともに「日本」のコンテンツに興味津々で熱心に話しは聞いたもらった。SAMURAI MUSICAL MOVIEについても興味を持っていただいたが、その場で商談という事にはならず、今後のコンタクトに期待。デモDVDを渡している。



地域メディアのこれから

放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業

事業概要



地元、愛媛が誇る舞台芸術である坊っちゃん劇場の舞台「道後湯の里」を活用した番組を制作し、シンガポールCNA社で放送いたします。現地で放送時期に合わせた、坊っちゃん劇場の役者によるトークショーや県産品のPRなどを行うイベントを開催、番組視聴促進に加え県産品の販売促進を行います。

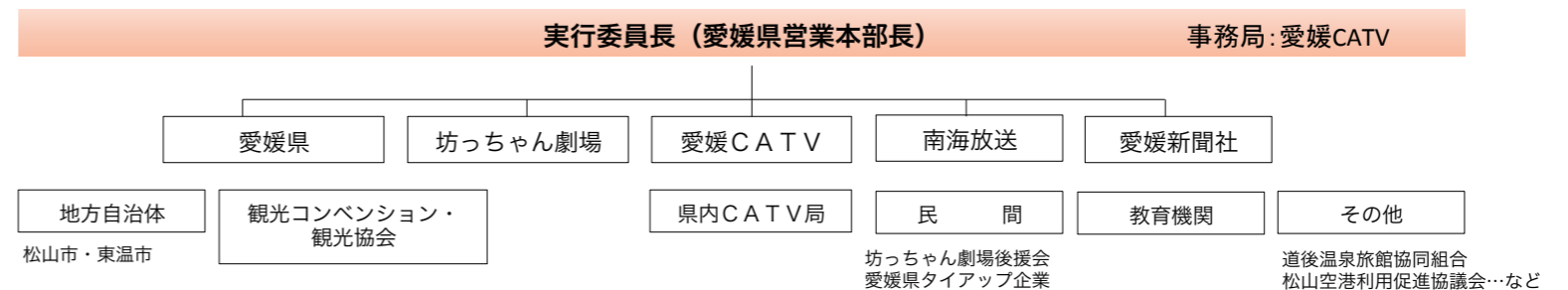
また、番組視聴を契機にした視聴者の訪日、観光・物産にとどまらずビジネスや文化芸術の交流を狙います。

これは総務省の「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」(※)に愛媛CATVが事業主体となり応募、採択となったものです。

(※) 総務省では「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」(平成25年度補正予算)を通じ、クールジャパン推進に向けた放送コンテンツ海外展開の促進のため、日本の放送局や番組制作会社等が、異業種を含む周辺産業との連携等による新たなビジネスモデルの構築、地域の活性化などを目的とした放送コンテンツを制作し、継続的に発信するためのモデル事業を支援しています。

実行委員会組織図

事業の運営に際しては、愛媛県営業本部を筆頭に各自治体・公共機関・文化芸術活動事業社・マスコミ・各種民間企業で構成される官民一体のオール愛媛体制の実行委員会(下記組織図参照)が全面的にバックアップします。



地域メディアのこれから

放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業

番組概要

出演者



毛利エンさん
(シンガポール出身)



近藤 誠二さん
(橘 欽也 役)

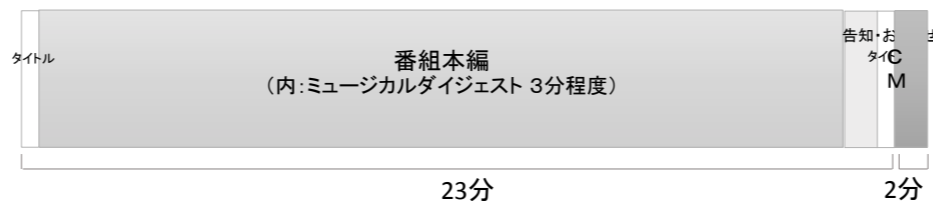


菅野 真以さん
(小春・豆奴役)



コンセプト

- ・「道後湯の里」に出演していた役者たちとシンガポール出身の出演者が自転車で愛媛県内を旅をしながら愛媛の観光物産や伝統工芸などの魅力を発信します。
- ・番組内の随所でミュージカル「道後湯の里」のあらすじをダイジェストで紹介し、「坊っちゃん劇場」のミュージカルの魅力を発信します。
- ・番組は1回23分の本編と2分間の地元CMで構成され計5本を制作します。
- ・番組はすべて英語字幕にてローカライズします。



構成

- エピソード1 松山編 (道後温泉、松山城など)
- エピソード2 南予編 (養殖場、郷土料理など)
- エピソード3 東温編 (坊っちゃん劇場など)
- エピソード4 しまなみ編 (大山祇神社、サイクリングなど)
- エピソード5 伝統工芸編 (砥部焼、タオル)

放送

Channel News Asia international
(シンガポールをはじめとする25の国と地域で放送)
エピソード1 2015年1月25日(土) 21:30~
以降、毎週土曜21:30~ (最終2月22日)

制作



参考資料

CNA(Channel NewsAsia International)とは？

CNA(Channel NewsAsia International)はシンガポールを拠点とするアジアのニュースチャンネルです。シンガポール政府が所有するメディアコプが運営しており、25の国と地域で放送され、5500万世帯以上に視聴されています。

英語の字幕付で日本の番組を放送する毎週土曜日と日曜日に放送される「ジャパン・アワー」を1991年12月から開始。シンガポール人の間でも大人気を博しています。

